

## わいわい三水会7月号

編集責任者 廣藤まゆみ

日ごとに暑さが増してまいりました。会員の皆様におかれましてはコロナ禍の中、お変わりありませんか。今回は、各支部長さんの声をお届けします。

### \* 番町校区支部長 加藤和子

退職してから今は二つ目の着地点で、いろいろな人から元気をもらって、忙しい毎日を過ごしています。最近、体力がなくなっていると感じています。縄跳びをしてみると何か体が重く、ショックでした。また、一週間も早く過ぎるようで、歳をとったなと感じています。孫から誕生日に、「目指せ！130歳」のエールを送られ、さて、これから何をすべきか、どうしたらよいものか、対策を練っているところです。

### \* 味酒校区支部長 藤本宣彦

味酒支部は、会員40名前後。本年度は、特に退会者が多く減少が続いている。年度初めに入会勧誘に回っているが、良い返事は無い。支部単独の活動は難しく、10年の歩みのある「ブロック活動」に望みをかけている。コロナが落ち着けば、9月予定の「子規・道後巡り」が楽しみである。現職の先生方との交流の機会となる「支部総会」。例年学校10名・OB10名の計20名前後参加があり、楽しい情報交換の場となっている。本年は、いつもの様に9月に実施できるか未定である。

### \* 八坂校区支部長 芝田眞次

本年度八坂支部のOB会員は16名です。毎年夏に八坂小学校の現役の先生方と懇親会を行い、親睦を深めています。今年は新型コロナの影響でできないのが残念です。昨年度の懇親会では、「私の楽しみ」というテーマで全員がスピーチしました。スポーツ・音楽・絵画・自然散策の趣味子ども・孫との交流・東京オリンピック観戦の期待等で盛り上がり、楽しい時間を共有できました。これからも人との交流深まる支部活動を行いたいと思います。

### \* 東雲校区支部長 落合常章

私は、生まれも育ちも広島県は呉市の産です。18歳の時、海外脱出を試み、着いたところが何と松山でした。あれから50余年、今では、すっかり伊予の住人となりました。思えば遠くに来たもので、すっかりふるさとも忘れてしまいがちです。この地で教職につき、何とかご奉公を終え、今に至っています。退職後は、10年間教育委員会市役所に勤め、教育相談員人権啓発課の一員として子供の成長に貢献？できたのではないかとと思っています。現在は、松山市教育会東雲支部長として、地域の学校や支部第一ブロックの活動に少しでも貢献出来たらいいなと思っています。

<次頁へ続く>

**\* 清水校区支部長 菅田 顕**

本支部では、「地域の為に」を合言葉にして積極的に活動しています。その活動の具体的例としては、①地域の「児童生徒の見守り」活動 ②「清水地区まちづくり協議会」活動 ③地域内にある「ロシア兵墓地」清掃奉仕活動

活動に際しては、地域において「一隅を照らす」の心でボランティア活動に励んでいます。

**\* 姫山校区支部長（兼第一ブロック理事） 廣藤まゆみ**

「来年は理事をお願いします」「寝耳に水」とは、まさにこのことでした。「活動の盛んな第一ブロック」という印象があり「出来るのかしら」と不安いっぱい迎えたこの4月でした。コロナウイルス感染症の為、活動ができないまま7月を迎えていました。しかし、これからが本番。免疫力を低下しないよう、適度な運動・睡眠・バランスの取れた食事に気を付け、伝統ある第一ブロックの活動ができるよう企画等して参りますので、ご協力よろしくをお願いします。

\*\*\*\*\*

9月から第一ブロックの活動を下記の通り開催いたします。

皆様が安心して参加できますよう、マスクの着用、事前の検温、手指の消毒などにご協力ください。体調を整えてご出席くださいますようお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染拡大がみられる状況の場合は、活動を中止する場合がありますのでご了承ください。

**9月のお知らせ**

\* 9月19日（土） 9時 子規記念博物館玄関集合

**子規記念博物館（糸爪忌講演会）、セキ美術館見学**

**10月のお知らせ**

\* 10月21日（水） 9時30分 文教会館

**油絵に親しもう**；芝田眞次先生のご指導のもと実施。

準備物；キャンバス代 500円程度（当日集金）

古い筆（水彩絵の具や習字の小筆があれば持参ください。）

油絵の道具を持っている方は、持参ください。